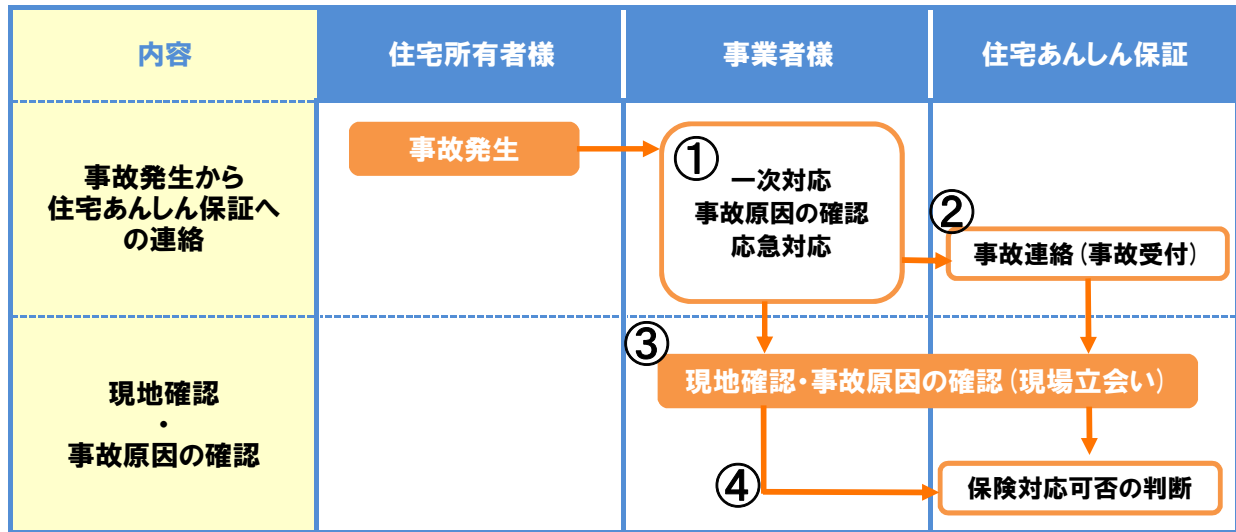


瑕疵保険をお申込みいただいた事業者様向け

事故発生から保険対応可否判断までの流れ



①事故原因の調査

事故原因が瑕疵(構造耐力上・防水性能上)によるものなのか、ご確認ください。
原因箇所・被害箇所の写真を撮影してください。

※事故の原因を特定するための費用(原因調査費用)はお支払い対象外となります。

②事故連絡票・図面(原因箇所と被害箇所を記載)のご提出

株式会社住宅あんしん保証 損害サービス部(TEL:03-3562-8121)へご連絡をお願いいたします。

1. 事故連絡票
2. 図面(原因箇所と被害箇所をご記入お願いいたします。)
3. 原因箇所、被害箇所の写真
4. 原因調査の報告書(ある場合はご提出ください。)
をご提出ください。

③現地確認

ご報告いただいた事故原因、被害状況を確認するために、弊社にて鑑定人を手配し、現場確認をいたします。

※状況により、鑑定人の手配を省略させていただく場合がございます。

※鑑定人が事故原因を特定することはいたしません。

④事故原因報告書の作成・ご提出

原因が特定でき、現地確認が終了した後、事故原因報告書を作成の上、ご提出ください。

※事故原因報告書は別紙参考資料(記入例)をご参照ください。

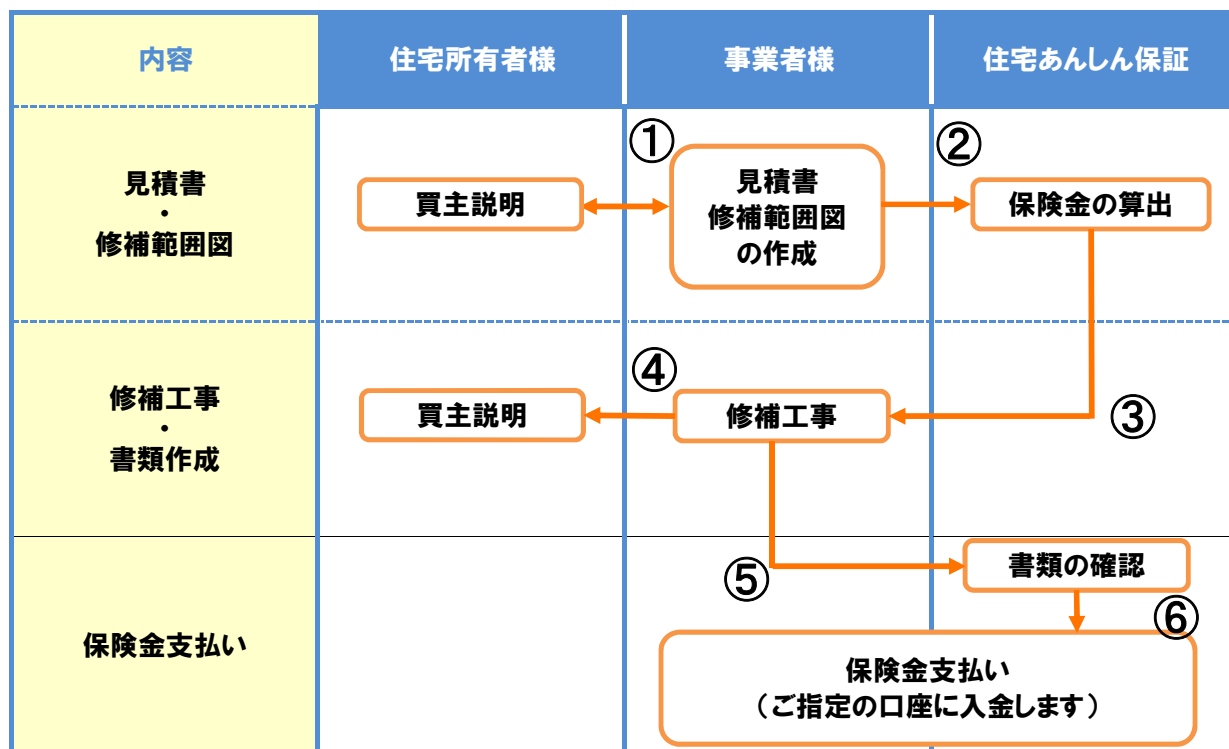
《提出先》

株式会社住宅あんしん保証 損害サービス部

FAX : 03-3562-7717 または E-mail : songai-s@j-anshin.co.jp

瑕疵保険をお申込みいただいた事業者様向け

保険金お支払までの流れ ※保険支払い事象と判断された場合



①修補方法、範囲計画

住宅所有者様と修補方法等の打合わせをさせていただき修補見積書と修補範囲図の作成をお願い致します。その他、ご準備いただきたい書類については弊社よりご案内いたします。

②修補見積書、修補範囲図等のご提出

《提出先》

株式会社住宅あんしん保証 損害サービス部

FAX : 03-3562-7717 または E-mail : songai-s@j-anshin.co.jp

③お支払保険金の算出

ご提出いただきました書類を精査し、お支払いできる保険金を算出いたします。金額が確定しましたらご連絡いたします。

④修補工事

お支払保険金をご確認いただきましたら、修補工事を実施してください。

また修補金額等合意後、住宅あんしん保証より請求書等保険金支払いに必要な書類をお送りいたします。

※修補前・修補中・修補後・事故原因箇所の写真を撮影のうえ、

(下記⑤)保険金請求書と共に提出をお願いいたします。

写真が無い場合は保険金がお支払いできない可能性があります。

※修補完了後、同じ原因箇所から再度雨漏り等の事故が発生した場合、保険金のお支払対象とはなりません。

⑤保険金支払いに必要な書類（請求書類一式）のご提出

保険金支払いに必要な書類（請求書類一式）をお送りしますので、必要事項をご記載していただき、住宅あんしん保証へご提出ください。

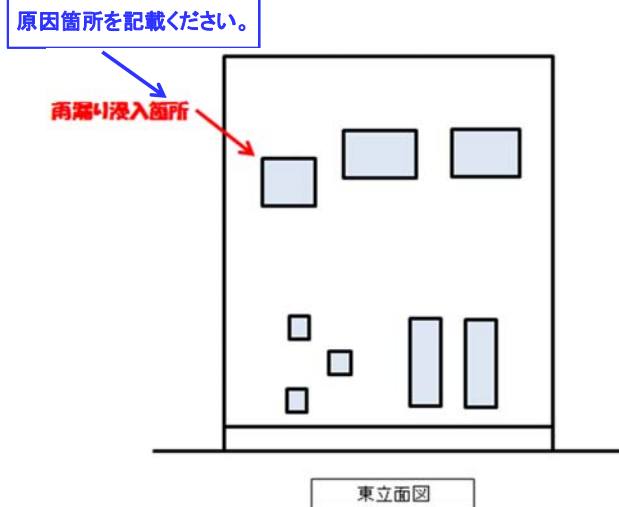
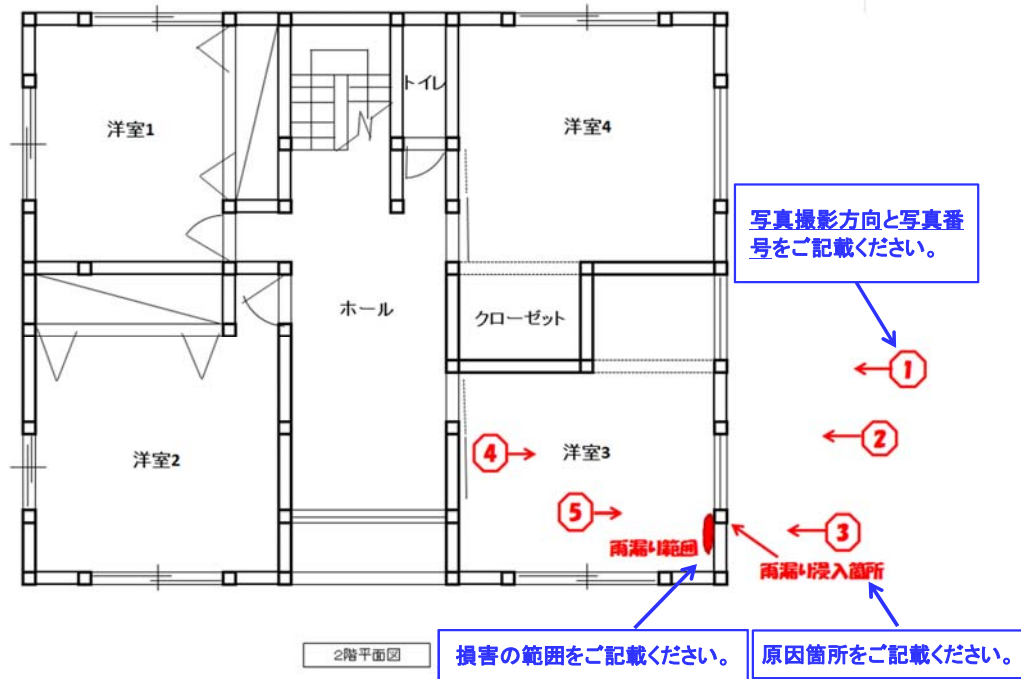
⑥書類の確認→保険金のお支払い

ご提出いただきました書類を確認のうえ、ご指定の口座に保険金をお支払いします。

不備・不足等がありますと、保険金のお支払いが遅れてまいりますのでご注意ください。

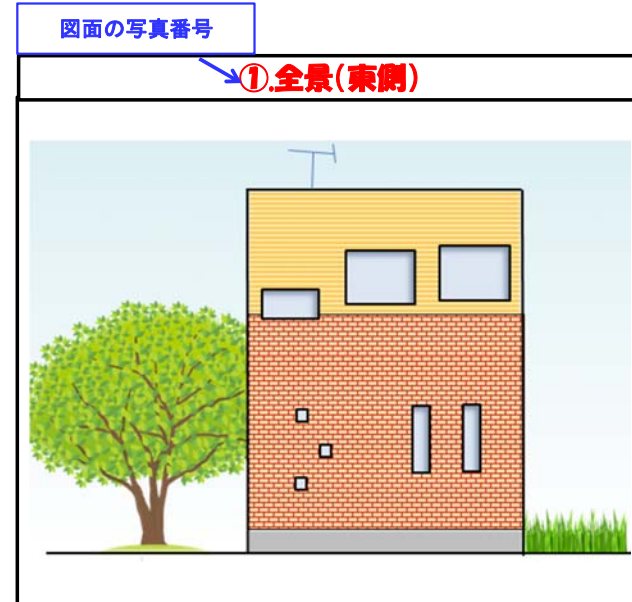
《ご参考》 平面図・立面図 例

記入例をご参考のうえ、平面図・立面図に原因箇所と被害箇所をご記載ください。



《ご参考》 写真 例1

建物全景、原因箇所、被害箇所の写真をご準備ください。
原因箇所、被害箇所がわかるようにご記入願います。



損害原因箇所を含む全体の写真を撮影してください。

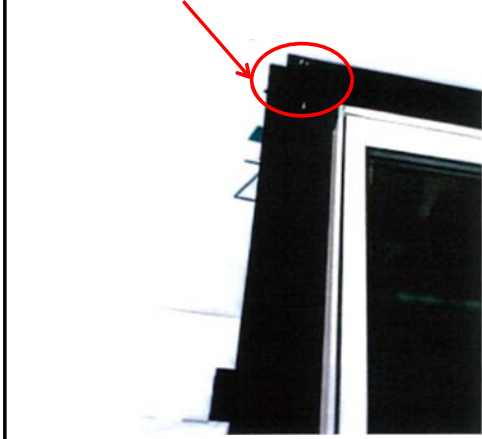


雨漏り原因箇所に印をつけてください。

《ご参考》 写真 例2

③.東側2階サッシ雨漏り原因箇所状況

防水テープの張り方ミス



雨漏り原因箇所がわかるように○印等記載をお願いいたします。

④.2階洋室3全景



室内の被害箇所がわかるように全体的な写真を添付してください。

《ご参考》 写真 例3

⑤.2階洋室3 雨漏り損害状況



雨漏り損害箇所がわかるように○印等記載をお願いいたします。

空 欄

事故原因報告書 記入例

20●●年 ●月 ●日

事故原因報告書

作成日(西暦)をご記入ください。

株式会社住宅あんしん保証 御中

被保険者名と作成者名をご記入ください。

被保険者名

●●建設株式会社

代表取締役 ●●●●

印

作成者名

職印(丸印)をご捺印ください。
個人事業主の場合は個人印(認印可、
シヤチハタ印は不可)をご捺印ください。

■対象住宅

各項目についてご記入ください。

保険証券番号	KHPY12345678XXXX	調査日	2000年0月0日
住宅所有者	○ ○ 様邸	調査者	○○建設
損害箇所	2階洋室(3)窓上から雨漏り	調査方法	散水調査
調査場所	○○県○○市○○町○丁目○番地○		

■事故原因について

何が原因で事故が起きたのか、また、他の部分にも事故の原因が無かったか、ご記入ください。

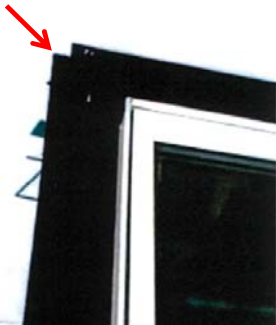
1. 調査結果、事故の原因と判断した内容

- ・洋室(3)東側サッシの上端へ散水したら室内に雨漏り現象が生じた。
外壁を解体してみると防水テープの貼り方にミスがあり、そこから雨漏りしていることが確認できた。
- ・他部分に水をかけても雨漏り現象は生じなかったことから、当該箇所の防水テープ施工ミスが原因で雨漏りしたと判断した。

現状の施行と正しい施工についてご教示ください。
手書きによるスケッチ等でもかまいません。

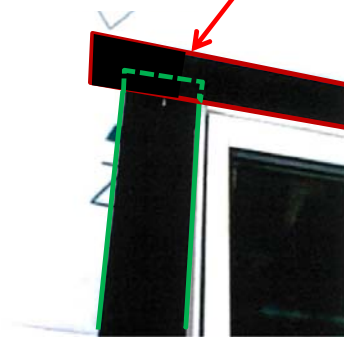
2. 正しい施工方法(今後の対策含む)

上に貼る防水テープが途中で止まっておりこの部分から雨水が浸入していることが確認できました。



現状の施工

赤線の防水テープを緑線の防水テープの上まで貼らなければならなかった。



正しい施工

以上

事故原因報告書

株式会社住宅あんしん保証 御中

被保険者名

印

作成者名

■対象住宅

保険証券番号		調査日	
住宅所有者	様邸	調査者	
損害箇所		調査方法	
調査場所			

■事故原因について

1. 調査結果、事故の原因と判断した内容

2. 正しい施工方法（今後の対策含む）

現状の施工

正しい施工

以上